

哲 學 研 究

第 七 卷 第 六 册

第 七 十 五 號

大 正 十 一 年 六 月 一 日 發 行

大正五年四月六日第三種郵便物認可

大正十一年五月二十八日印刷納本(毎月一回一日發行)

シユタムラーの法理的範疇論について(承前).....

.....法學士 恒藤 恭

順世外道論.....文學士 手島 文倉

教育強制的權利根據に關するコーン氏の說(承前).....

.....文學士 伊藤 猷典

抽象的心理學と具體的心理學.....文學博士 野上 俊夫

彙報、新著紹介其他.....

京 都 帝 國 大 學 文 學 部 內 部

京 都 哲 學 會



京都哲學會規則

- 第一條 本會ヲ京都哲學會ト稱ス
- 第二條 本會ハ廣義ニ於ケル哲學ノ研究及其普及ヲ以テ目的トス
- 第三條 本會ハ前條ノ目的ヲ達センガ爲メ左ノ事業ヲ行フ
- 一、毎月一回研究会ヲ開ク
 - 一、毎年春秋二回公開講演會ヲ開ク
 - 一、毎月一回雜誌『哲學研究』ヲ發行ス
- 第四條 本會事務所ヲ京都帝國大學文學部内ニ置ク
- 第五條 本會ノ事業ヲ經營スル爲メニ左ノ役員ヲ置ク
- 一、委員(若干名)京都帝國大學文學部哲學科教官及委員會ニ於テ推薦シタル者ヲ以テ之ニ充ツ
 - 一、書記(一名)委員會ニ於テ囑託ス
- 第六條 本會ノ趣旨ニ賛同スル者ハ何人ニテモ會員タルコトヲ得
- 學校、圖書館、教育會、其他ノ團體ハ其團體ノ名ヲ以テ入會スルコトヲ得
- 第七條 會員ハ會費トシテ年四圓四拾錢、前後二期ニ分チテ前納スベキモノトス
- 第八條 會員ハ本會ノ諸種ノ會合ニ出席スルコトヲ得且ツ雜誌『哲學研究』ノ配付ヲ受ク
- 第九條 本會規則ノ改正變更ハ委員會ノ決議ニ依ル

京都哲學會役員

委員

| | | |
|------|----|-----|
| 文學士 | 植田 | 壽藏 |
| 文學博士 | 狩野 | 直喜 |
| 文學博士 | 小西 | 重直 |
| 文學士 | 澤村 | 專太郎 |
| 文學博士 | 高瀬 | 武次郎 |
| 文學博士 | 田邊 | 元成 |
| 文學士 | 千葉 | 胤成 |
| 文學博士 | 朝永 | 三十郎 |
| 文學博士 | 西田 | 幾多郎 |
| 文學博士 | 野上 | 俊夫 |
| 文學博士 | 波多 | 野精一 |
| 文學博士 | 深田 | 康算 |
| 文學博士 | 藤井 | 健治郎 |
| 文學博士 | 松本 | 文三郎 |
| 文學士 | 務臺 | 理作 |
| 文學博士 | 米田 | 庄太郎 |
| 文學博士 | 寶嚴 | 方夫 |

書記

を拂はれた事は、直譯に依つて意味の通じない處には註を入れ、
 個有名詞には年代を加へてある處に現はれてゐる。そうして原著
 の氣分の可成に現はれてゐる。併し乍ら數ヶ所、誤解の爲に又は
 譯語の正鵠を得なかつた爲に原意を謬る様な箇所があつた。過誤
 は人間的である。改版に際して、譯者の才を惜しまれなかつたな
 ら幸此上もない。(東京大村書店發行、佐保田鶴治)

寄贈書籍雜誌

エルンスト・ホフマン原著

現代思潮より見たる佛教の根本思想 友松 圓諦譯
 東京 新光社發行

原始佛教思想論 文學博士 木村泰賢著
 東京 丙午出版社發行

華嚴哲學小論攷 文學士 土田杏村著
 京都内外出版會社發行

哲學雜誌、丁酉倫理講演集、心理研究、東洋哲學、日華公論、

教育研究、内外教育評論、學校教育、教育、教育學衛界、教育時

論、教育界、精神運動、國際聯盟、文化運動、藥王樹、三田文學、

佛教研究

前 號 目 次

- シエルリングに於ける自由の哲學の發展(承前)……………文學士 世良 壽男
- シユタムラーの法理的範疇論について……………法學士 恒藤 恭
- プラトーの美學(承前)……………文學博士 深田 康算
- 梵網瓔珞二經の成立年代と其教理とに就いて……………文學士 宮城 信雅
- エルドマン「再生の心理學」に就いて……………文學士 大脇 義一
- 彙報、新著紹介、其他

會 告

一、本會へ入會希望ノ方ハ直接本會宛テニ規定ノ會費(前表紙裏ニアリ)御納付ノ上御申込被下度候
 一、會員ニシテ轉居ノ節ハ直テニ其旨御報知被下度候
 一、會費ハ振替口座大阪參〇六六番、京都哲學會宛テニ御拂込被下度候
 一、本誌ノ編輯ニ關スル通信及紹介、新刊書、寄贈雜誌等ハ凡テ本會宛テニ御發送被下度候

京都帝國大學
 文學部内 京都哲學會
 振替口座大阪參〇六六番

註 文 規 定

◎ 會員にあらざる講讀者の御註文及び廣告に關する件は内外出版株式會社へ御申込下され度候
 ◎ 本誌の御註文はすべて代金郵税共前金にて御送り下さるべく候
 ◎ 振替貯金にて御送金(振替大阪三三九五番三九三一番東京三三九三一番)内外出版株式會社宛に願上候
 ◎ 前金切れの場合は帶封に「前金切」の印章捺捺致すべきに付直に御拂込下され度候
 ◎ 特に講求書及領收書等を要する場合は郵券參錢御送付下され度候

定 價

| | | | | | |
|-----|---|---|------|---|---|
| 册 | 數 | 定 | 價 | 郵 | 稅 |
| 一册 | 册 | 金 | 四拾 | 錢 | 壹 |
| 六册 | 册 | 金 | 貳圓四拾 | 錢 | 壹 |
| 十二册 | 册 | 金 | 四圓八拾 | 錢 | 壹 |
| | | | | 不 | 受 |

廣 告 料

一頁 金參拾圓 半頁ハ取扱不申

大正十一年五月廿八日印刷納本
 大正十一年六月一日發 行
 第七十五號 第七卷 第六册
 京都帝國大學文學部内

不許複製
 禁轉載

編輯者 京都哲學會
 右代表者 寶 嚴 方 夫
 發行者 大谷仁兵衛
 印刷者 村上勘兵衛
 印刷所 京都西河院七條下

發 行 所

京都市下京區西河院七條下
 西河院七條下
 内外出版株式會社

振替口座 大阪三三九五番
 東京三三九三一番

本社 京都市下京區西河院七條下
 出張所 京都市京橋區加賀町十番地
 販賣所 京都市神田區錦町一ノ一九
 内外出版株式會社

賣捌所 (大阪) 盛文館 三文社
 (神戸) 寶文館 川瀬書店
 (京都) 共盛社 大盛社
 (東京) 東京堂 東海堂 北隆館
 上田屋 至誠堂

同志社
大學 教授法學士 中島 重著

多元的國家論

菊判三百頁
總 絹 美 裝
定價貳圓九拾錢
書留送料拾九錢

改造！これが世界大戰を基點として、急角度を劃いて轉換した、現代の眞實なるとして正純な叫である。思想に、制度に、事として、物として、改造を俟たないものはない。

歴史は新に出發せねばならぬ。

此時に當りマツクアイザー、デライル、バーンス、ホップハウス、リッチアード、ロバーツ、ラスキ、コール等の、錚々たる政治學者、社會學者、宗教社會主義者等、各方面の第一人者達により、一齊に唱道せられ、有力に從來の正統派國家論に挑戰せる、新國家論は正に思想界の一大異彩であり、また最雄辯に時運を語つてゐるではないか。

新進の國法學者たる著者は、從來の學說に満足する能はず、偶本說に觸るゝに及んで、始めて會心の感に、學問的懊惱を醫するを得た。爾來數年、夜を日についで、専ら此思想學說の吸收消化に努めた、今や其成果を發表して、世の政治學、法律學、社會學、倫理學等の研究者及苟も思想問題に留意せらるゝ一般諸賢に問ふ所以である。

大正五年四月六日第三種郵便物認可
大正十一年五月廿八日印刷納本(毎月一回一日發行)
哲學研究 第七十五號 定價金四拾錢 郵税金壹錢

發行所 內外出版株式會社
(五五九二三阪大座口替振) 下條七院洞西市都京